● 県民生活を脅かす犯罪の徹底検挙と犯罪組織の壊滅に向けた取組の推進

施策目標（ＰＬＡＮ）

電話ｄｅ詐欺撲滅に向けた徹底検挙

実施項目（ＤＯ）

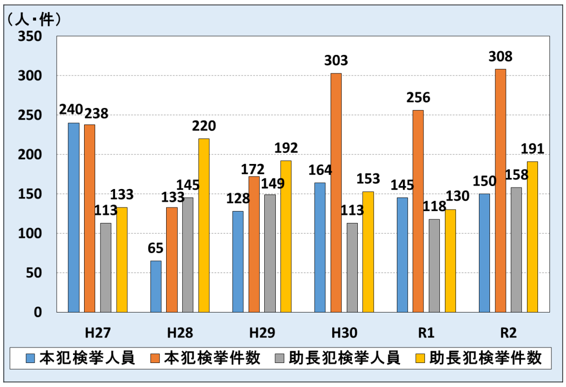
犯行グループの実態解明に向けた情報収集とあらゆる法令を活用した多角的な取締りの推進

○ 電話ｄｅ詐欺の背後にいるとみられる暴力団、準暴力団、不良外国人、暴走族、非行少年等に対する部門横断的な情報収集とあらゆる法令を活用した多角的な取締りを推進して実態解明を行うとともに、「だまされた振り作戦」、「先制的な職務質問」による末端被疑者の徹底検挙、突き上げ捜査、犯行拠点の摘発等による上位被疑者の検挙、電話ｄｅ詐欺を助長する犯行ツール対策等を推進する。

実績（成果）（ＣＨＥＣＫ）

１ 電話ｄｅ詐欺の検挙状況

※ 前年と比べて総検挙人員及び総検挙件数はいずれも増加



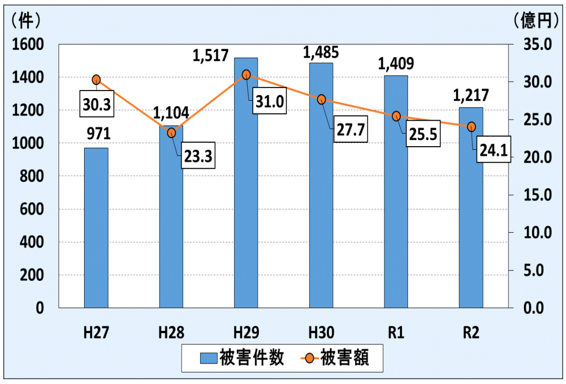
【電話ｄｅ詐欺の検挙状況】

○ 本犯
- 検挙人員 １５０人
  （前年比＋５人、＋３．４％）
- 検挙件数 ３０８件
  （同＋５２件、＋２０．３％）

○ 助長犯
- 検挙人員 １５８人
  （同＋４０人、＋３３．９％）
- 検挙件数 １９１件
  （同＋６１件、＋４６．９％）

２ 電話ｄｅ詐欺の認知状況【参考】

※ 前年と比べて被害件数及び被害額はいずれも減少



【電話ｄｅ詐欺の認知状況】

○ 認知件数 １，２１７件
（前年比－１９２件、－１３．６％）

○ 被害額 約２４．１億円
（同－約１．４億円、－５．５％）

今後の課題及び方針（ＡＣＴＩＯＮ）

１ 課題

○ 電話ｄｅ詐欺の認知件数・被害額は前年に比べて減少したものの、主たる手口である預貯金詐欺、オレオレ詐欺、キャッシュカード詐欺盗が高水準で発生するなど、依然として深刻な状況が続いている。

２ 方針（継続実施）

○ 犯行グループの実態解明に向けた情報収集とあらゆる法令を活用した多角的な取締りの推進